

2010年度 予算について

◆基本方針

2010年度は、「立教大学総合発展計画」の実施3年目を迎えます。複合棟・新座新教室棟の建設をはじめとする教育研究事務環境の整備・充実、体育施設の整備、昨年度設置された英語ディスカッション教育センター、A I I C (the Asian Institute for Intellectual Collaboration アジアにおける知的協働と社会デザイン研究)、社会情報教育研究センター、また、既存の研究センター等の新しい教育・研究組織の本格的展開、さらに、本学が持続的な発展をしていくために必要な教育環境・施設の改善・充実や財政基盤強化などを重点課題と位置づけ、基本方針として予算編成を行いました。

教育・研究については、2009年度に制度化された立教大学教育活動推進助成(立教G P)の展開により、組織的な取り組みとしての教育活動の高度化を目指していきます。また、A I I Cでは、国際連携機関と協力し、アジアの貧困等さまざまな問題解決に関する独創性の高いフラッグシップ研究を推進していきます。さらに、少人数による英語のディスカッションクラスの展開、授業評価アンケート・調査分析等を通じて、教育改革・カリキュラムの改善を進め、総合的な学生発達支援の体制を構築します。そして、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中のさまざまな研究プロジェクトのマネジメント支援のほか、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携ならびに地域連携の推進など先進的な研究活動を総合支援していきます。

施設・設備計画では、立教大学総合発展計画に基づく複合棟の建設をはじめ、新座キャンパスにおいて無線LAN環境の整備を行うほか、P C L L教室の更新、課外体育施設等の整備を進め、キャンパス環境の改善に努めます。

財務面では、新しい教育・研究組織の本格的展開や池袋キャンパス諸施設建設に伴う維持管理経費などの支出が先行するため厳しい財政運営が続きますが、業務の見直しやアウトソーシングへの取り組みにより財源を捻出するほか、外部資金の積極的な獲得を行います。また、将来の環境整備や財政基盤の強化のため各種引当特定資産ならびに第3号基金への積み増しを継続的に行います。

◆主な事業計画

【教育研究環境の整備・充実策】

- ・英語ディスカッション教育センター、A I I C、社会情報教育研究センター等の本格的展開
- ・学士課程・博士課程を通じる教育改革の推進
- ・研究推進体制の整備
- ・国際化戦略の推進
- ・2011年度認証評価への準備
- ・留学生向け給与奨学金の拡充
- ・P C L L教室の更新
- ・無線LAN環境の整備(新座)

【施設・設備の整備】

- ・複合棟・新座新教室棟の建設
- ・体育施設の整備
- ・教室環境等整備・耐震対策
- ・新座Aグラウンド人工芝等体育施設整備

【財政基盤の充実・改善】

- ・業務の見直しによる財源捻出および外部資金の積極的獲得
- ・財政基盤強化のための各種施策の実施と特定資産の充実

◆消費収支予算書の概要

【消費収支予算書】2010年4月1日から2011年3月31日まで (単位:千円)

1. 消費収入について

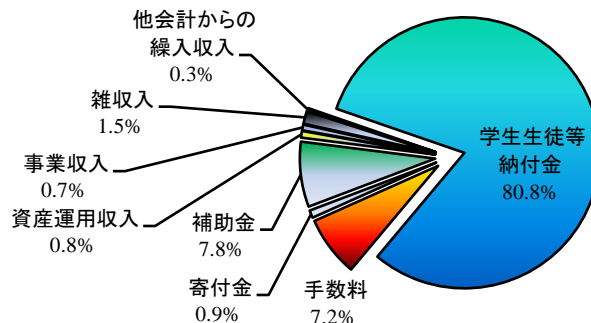
- (1) 学生生徒等納付金は、異文化コミュニケーション学部およびコミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科の学生数が学年進行に伴い増加すること等により、前年度比5億7,700万円増加(対前年度予算比、以下増減額は同様)の216億900万円となります。
- (2) 寄付金は、学院維持後援会からの収入の増加により、1億7,800万円増の2億4,100万円となります。
- (3) 補助金は、私立大学等経常費補助金(国庫補助金)のうち一般補助の増加が見込まれますが、特別補助が減少するため合計では20億7,800百万円となる見込みです。
- (4) 雑収入は、退職金支出に連動し私立大学退職金財団交付金が減少するため、1億4,800百万円減の3億9,900万円となります。
- (5) 帰属収入は前年度比5億9,400万円増加となる267億3,200万円となる見通しです。また、これより基本金組入額7億200万円を差し引いた消費収入は、44億8,500万円増の260億3,000万円となります。

| 科目 | | 2010年度 | 2009年度 | 増・減(Δ) |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 消費収入の部 | 学生生徒等納付金 | 21,609,454 | 21,032,229 | 577,225 |
| | 手数料 | 1,927,468 | 1,902,790 | 24,678 |
| | 寄付金 | 241,445 | 63,755 | 177,690 |
| | 補助金 | 2,078,278 | 2,041,209 | 37,069 |
| | 資産運用収入 | 211,205 | 242,590 | Δ 31,385 |
| | 事業収入 | 181,993 | 214,951 | Δ 32,958 |
| | 雑収入 | 399,052 | 547,381 | Δ 148,329 |
| | 他会計からの繰入収入 | 83,513 | 93,966 | Δ 10,453 |
| 帰属収入合計 | | 26,732,408 | 26,138,871 | 593,537 |
| 基本金組入額合計 | | Δ 702,483 | Δ 4,593,516 | 3,891,033 |
| 消費収入の部合計 | | 26,029,925 | 21,545,355 | 4,484,570 |
| 消費支出の部 | 人件費 | 13,860,608 | 13,535,538 | 325,070 |
| | 教育研究経費 | 10,555,576 | 9,917,709 | 637,867 |
| | 管理経費 | 1,893,589 | 1,868,105 | 25,484 |
| | 他会計への繰入支出 | 200 | 1,186 | Δ 986 |
| | 借入金等利息 | 27,646 | 37,289 | Δ 9,643 |
| | 資産処分差額 | 85,581 | 95,738 | Δ 10,157 |
| | 徴収不能引当金繰入額等 | 465 | 3,645 | Δ 3,180 |
| | 予備費 | 250,000 | 600,000 | Δ 350,000 |
| 消費支出の部合計 | | 26,673,665 | 26,059,210 | 614,455 |
| 当年度消費支出超過額 | | Δ 643,739 | Δ 4,513,855 | |
| 前年度繰越消費支出超過額 | | Δ 8,165,713 | Δ 3,651,858 | |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | | Δ 8,809,452 | Δ 8,165,713 | |

2. 消費支出について

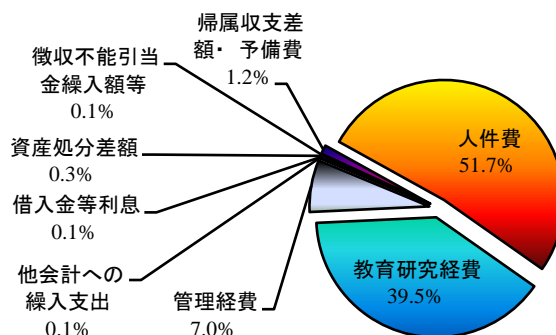
- (1) 人件費は、教育・研究センター等の本格的展開による教職員の増加により、3億2,500万円増の138億6,000万円となります。
- (2) 教育研究経費は、新座キャンパスを始めとする各種施設の整備・充実に伴う維持費の増加や、学生増に伴う教育経費・奨学金の充実に伴い、6億3,800万円増の105億5,600万円となります。
- (3) 管理経費は、入試広報関連経費などの増加により、2,500万円増の18億9,400万円となります。
- (4) 消費支出合計では、前年度比6億1,400万円増の266億7,400万円となります。この結果、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は5,900万円となります。

《帰属収入の構成》



教育研究環境の整備が進む新座キャンパス

《帰属収入に対する消費支出の構成》



◆資金収支予算書の概要

消費収支と重複するものについては説明を省略し、資金収支特有の内容について説明します。

1. 資金収入について

- (1) 借入金等収入は、複合棟建設等に伴う資金支出に対応するため65億円の借入金を予定し、流動性資金を確保します。
- (2) 前受金収入は、2011年度入試にかかる新入生の入学金、授業料など学生生徒等納付金が主なものですが、前年度比2,700万円減の55億6,900万円となる見込みです。
- (3) その他の収入は、立教大学総合発展計画に基づく複合棟・新座新教室棟等の建設を見込み、80億円の増となります。なお、「その他の収入（支出）」は、効率的な資金管理運用を行う目的で学院本部との間で行う預け金の出し入れが主な構成要素となります。各種支払いを行う際には立教学院で合同運用している資金から大学へと資金を戻して支払いを行うため「その他の収入」に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には「その他の支出」として計上しています。

2. 資金支出について

- (1) 施設・設備関係の支出では、立教大学総合発展計画に基づく複合棟・新座新教室棟の建設をはじめ、無線LAN環境の整備、新座Aグラウンド人工芝等体育施設整備など、キャンパス環境の整備のため、合計で113億6,000万円を計上しています。
- (2) その他の支出は前述の学院への預け金が主なものであり、将来の施設設備の整備や教育研究環境の向上、財政基盤の強化のため、奨学基金や建設資金等の主な各種引当特定資産等に合計で120億6,000万円を、また第3号基本金には7,000万円を継続して積み増します。
- (3) 次年度繰越支払資金は、31億8,800万円となります。

【資金収支予算書】 2010年4月1日から2011年3月31日まで (単位:千円)

| 科目 | 2010年度 | 2009年度 | 増・減(△) | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 収入の部 | 学生生徒等納付金収入 | 21,609,454 | 21,032,229 | 577,225 |
| | 手数料収入 | 1,927,468 | 1,902,790 | 24,678 |
| | 寄付金収入 | 241,445 | 63,755 | 177,690 |
| | 補助金収入 | 2,078,278 | 2,041,209 | 37,069 |
| | 資産運用収入 | 211,205 | 242,590 | △ 31,385 |
| | 事業収入 | 181,993 | 214,951 | △ 32,958 |
| | 雑収入 | 399,052 | 547,381 | △ 148,329 |
| | 他会計からの繰入収入 | 83,513 | 93,966 | △ 10,453 |
| | 借入金等収入 | 6,500,000 | 5,000,000 | 1,500,000 |
| | 前受金収入 | 5,569,305 | 5,596,689 | △ 27,384 |
| | その他の収入 | 21,505,983 | 29,546,876 | △ 8,040,893 |
| 資金収入調整勘定 | △ 6,084,434 | △ 6,290,858 | 206,424 | |
| 前年度繰越支払資金 | 756,436 | 1,305,345 | △ 548,909 | |
| 収入の部合計 | 54,979,698 | 61,296,923 | △ 6,317,225 | |
| 支出の部 | 人件費支出 | 14,110,845 | 13,959,019 | 151,826 |
| | 教育研究経費支出 | 8,683,792 | 8,102,976 | 580,816 |
| | 管理経費支出 | 1,838,600 | 1,817,034 | 21,566 |
| | 他会計への繰入支出 | 200 | 1,186 | △ 986 |
| | 借入金等利息支出 | 27,646 | 37,289 | △ 9,643 |
| | 借入金等返済支出 | 138,590 | 1,138,590 | △ 1,000,000 |
| | 施設関係支出 | 9,637,548 | 4,698,367 | 4,939,181 |
| | 設備関係支出 | 1,721,748 | 431,431 | 1,290,317 |
| | その他の支出 | 15,683,538 | 30,051,595 | △ 14,368,057 |
| | 予備費 | 300,000 | 650,000 | △ 350,000 |
| | 資金支出調整勘定 | △ 350,910 | △ 347,000 | △ 3,910 |
| 次年度繰越支払資金 | 3,188,101 | 756,436 | 2,431,665 | |
| 支出の部合計 | 54,979,698 | 61,296,923 | △ 6,317,225 | |